

ウオダス 漁海況速報 No. 1869

発行日 平成27年2月12日

http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2184

発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所

TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156

住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10



2月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
1	②	3	4	5	6	7
8	9	10	11	⑫	13	14
15	⑬	17	18	19	20	21
22	⑭	24	25	⑮	27	28

○ 漁海況 □ 漁況

○ナマコの天然採苗 実用化に向けた実証実験

小 泊	(2月6~10日)
(取りまとめ中)	

下 前	(2月6~10日)
(取りまとめ中)	

鯨 ケ 沢	(2月6~10日)
(取りまとめ中)	

大 戸 瀬	(新深浦)	(2月6~10日)
(取りまとめ中)		

深 浦	(2月1~5日)	
ヤ リ イ カ	釣 置 網	4隻 13.2kg
(239.2kg)	底 建 網	3隻 31.9kg
	底 曳 網	8隻 158.9kg
	底 置 網	2隻 35.2kg
マ ダ イ	底 置 網	2隻 1.2kg
(1.9kg)	底 建 網	1隻 0.2kg
	底 曳 網	1隻 0.5kg
ブ ス メ バ	リ 定 釣	4隻 123.9kg
(155.4kg)	リ 定 置	9隻 135.0kg
	リ 底 建	1隻 0.1kg
	リ 底 刺	1隻 1.2kg
	リ 底 刺	5隻 19.1kg
マ ダ ラ	定 置 網	4隻 106.7kg
(529.1kg)	底 建 網	1隻 7.2kg
	底 曳 網	4隻 381.4kg
	底 刺 網	3隻 33.8kg
マ イ ワ シ	定 置 網	1隻 0.7kg
サ ク ラ マ	ス 定 置	4隻 140.6kg
ハ タ ハ タ	底 曳 網	4隻 127.5kg

	(2月6~10日)	
ヤ リ イ カ	定 置 網	5隻 31.1kg
(38.0kg)	底 曳 網	2隻 6.9kg
	リ 定 置	2隻 3.6kg
ブ ス メ バ	リ 定 釣	11隻 248.7kg
(270.6kg)	リ 底 曳	1隻 0.5kg
	リ 底 刺	4隻 21.4kg
マ ダ ラ	定 置 網	3隻 52.9kg
(484.2kg)	底 曳 網	3隻 363.0kg
	底 刺 網	4隻 68.3kg
サ ク ラ マ	ス 定 置	2隻 9.6kg
ハ タ ハ タ	底 曳 網	3隻 248.0kg

三 厩	(2月6~10日)	
ヤ リ イ カ	定 置 網	22隻 253.5kg
ウ ス メ バ	ル 釣 延	12隻 124.2kg
ア ブラ ツ ノ	ザ メ 縄	4隻 2,000.0kg

平 舘	(外ヶ浜)	(2月6~10日)
定 置 網 34隻		
ス ル メ イ	カ	16.0kg
ヤ リ イ	カ	887.0kg
ブ マ	ダ	4.2kg
マ	イ	72.4kg
マ	イ	1,370.0kg
サ	ク	130.2kg
	ラ	
	マ	
	ス	

佐 井	(2月1~5日)	
ヤ リ イ カ	底 刺 建 網	20隻 617.0kg
(620.0kg)	底 刺 建 網	1隻 3.0kg
マ ブ	ダ イ	10隻 13.5kg
ウ ス メ バ	ル 底 建 網	1隻 14.7kg
(80.5kg)	ル 底 釣	8隻 74.5kg
マ	ダ	8隻 6.0kg
サ	ク	2,916.4kg
ア	ラ	17.8kg
ア	マ	350.0kg
	ス	
	メ	
	バ	
	ル	
	底	
	建	
	網	

	(2月6~10日)	
ヤ リ イ カ	定 置 網	8隻 45.0kg
(453.0kg)	底 建 網	4隻 408.0kg
マ	ダ	5隻 9.4kg
ブ	ス	1隻 2.5kg
ウ	メ	8隻 123.1kg
マ	バ	4隻 28.3kg
サ	ラ	1隻 18.9kg
サ	マ	5.7kg
ア	ケ	18.0kg
ア	メ	
	ス	
	メ	
	バ	
	ル	
	底	
	建	
	網	

尻 労	(2月6~10日)	
ヤ リ イ カ	底 建 網	4隻 80.0kg
ウ ス メ バ	ル 釣	7隻 233.0kg
(266.0kg)	底 建 網	2隻 33.0kg

白 糠	(2月6~10日)	
ヤ リ イ カ	釣	42隻 891.0kg
ウ ス メ バ	ル 釣	45隻 290.0kg
サ ク ラ マ	ス 釣	45隻 644.1kg

大 畑	(2月1~5日)	
ス ル メ イ	カ 底 建 網	2隻 15.0kg
ヤ リ イ	カ 底 釣	4隻 29.4kg
(3,333.6kg)	定 置 網	11隻 1,503.3kg
	底 建 網	12隻 1,800.9kg
マ	ダ	1隻 1.0kg
(2.2kg)	イ 刺 網	1隻 1.2kg
ブ	ス	1隻 0.6kg
ウ	メ	1隻 2.7kg
(70.5kg)	バ 底 建	4隻 1.0kg
	ル 刺 網	1隻 23.3kg
	ラ 底 建	3隻 43.5kg
マ	ダ	5隻 72.3kg
サ	ク	111隻 2,704.1kg
(2,759.9kg)	ラ マ ス 底 釣	11隻 55.8kg
	定 置 網	7隻 70.3kg
	ケ 定 置 網	

	(2月6~10日)	
ヤ リ イ カ	釣 置 網	4隻 39.2kg
(4,076.4kg)	定 置 網	12隻 1,310.7kg
	底 建 網	17隻 2,726.5kg
マ	ダ	1隻 1.2kg
ブ	ス	6隻 39.0kg
ウ	メ	7隻 1.5kg
マ	バ	2隻 5.8kg
(44.2kg)	ル 底 建	6隻 38.4kg
マ	イ	1隻 3.0kg
サ	ク	111隻 2,477.5kg
(2,504.4kg)	ラ マ ス 底 釣	12隻 24.9kg
	定 置 網	1隻 2.0kg
	底 建 網	1隻 13.3kg
	ケ 定 置 網	

三 沢	(1月26~31日)	
ウ ス メ バ	ル 釣	3隻 125.0kg
(127.0kg)	刺 網	2隻 1.6kg
	底 刺	1隻 0.4kg
マ	ダ	1隻 1.4kg
	ラ 刺 網	

	(2月1~5日)	
ウ ス メ バ	ル 釣	2隻 15.0kg

	(2月6~10日)	
ウ ス メ バ	ル 刺 網	1隻 3.3kg

八 戸	(2月6~10日)	
ス ル メ イ	カ 底 曳 網	34隻 1,455.0kg
マ	ダ	1隻 10.0kg
(124,082.0kg)	ラ 定 置	38隻 124,072.0kg
	底 曳 網	1隻 256.0kg
サ	ケ	
	定 置 網	

沿岸各地の水温

(2月6～10日)

日本海 7℃台
陸奥湾 5℃～8℃台

津軽海峡 6℃～8℃台
太平洋 4℃～7℃台

今回は平均前回差が-0.1度となりました。

前年と比べると、日本海で+2.5度、津軽海峡で+0.7度、陸奥湾では+2.2度、太平洋では+0.0度、平均前年差は+1.2度となっています。

平年と比べると日本海、陸奥湾で「やや高い」、津軽海峡で「平年並み」、太平洋で「やや低い」となっています。

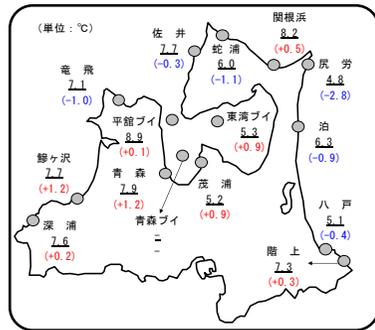


図 定地水温(2月6～10日)
平均値(平年差)±1m

表 沿岸各地の水温 (2月6～10日)

(単位:℃)

		水温	前回差	前年差	平年差
日本海	深 浦	7.6	+1.4	+1.4	+0.2
	鱒ヶ沢	7.7	+1.8	+3.6	+1.2
	平均	7.7	+1.6	+2.5	+0.7
津軽海峡	竜 飛	7.1	-0.7	-0.6	-1.0
	佐 井	7.7	+0.6	+1.4	-0.3
	蛇 浦	6.0	+0.3	+0.8	-1.1
	関根浜	8.2	+0.1	+1.1	+0.5
	平均	7.3	+0.1	+0.7	-0.5
陸奥湾	青 森	7.9	-0.2	+3.5	+1.2
	茂 浦	5.2	-0.7	+2.2	+0.9
	平館グイ	8.9	-0.4	+0.7	+0.1
	青森グイ	-	-	-	-
	東湾グイ	5.3	+0.2	+2.4	+0.9
平均	6.8	-0.3	+2.2	+0.8	
太平洋	尻 労	4.8	-2.8	-2.2	-2.8
	泊	6.3	-1.0	-0.5	-0.9
	八 戸	5.1	+0.5	+1.3	-0.4
	階 上	7.3	+0.1	+1.6	+0.3
平均	5.9	-0.8	+0.0	-1.0	
全体平均		6.8	-0.1	+1.2	-0.1

※鱒ヶ沢は6日のみの値、蛇浦は9日のみの値

太平洋の海況 (2月8日～9日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は5℃～7℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

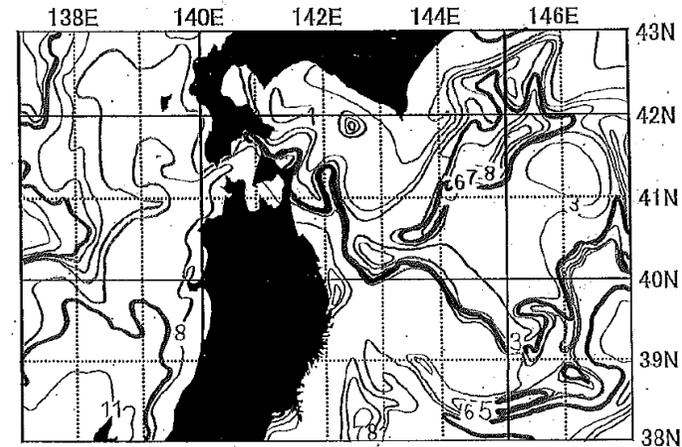
前回と比べ3度ほど低い水温となっています。これは前年同期と比べほぼ同じ水温となっています。

日本海の海況 (2月8日～9日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は8℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べ1度ほど低い水温となっています。これは前年同期と比べほぼ同じ水温となっています。



資料：(社) 漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況速報 第89号 2月10日発行

○ナマコの天然採苗

陸奥湾内でホタテガイに次ぐ漁獲金額第2位のナマコは、その資源が枯渇しないように資源管理や人工種苗の放流などが行われており、天然採苗も各地で自主的に行われています。天然採苗は、漁港内において杉の葉や網地などを入れた網袋を海中に吊り下げの方法（垂下型）で実施されることが多いのですが、採苗状況は採れたり採れなかったりと不安定です。当研究所では、ホタテ貝殻を入れたプラスチックコンテナを海底に沈める方法（据置型）を開発中で、実用化に向けた実証試験を行っています。今後は、垂下型と据置型を組み合わせるなど改良を加え、より効率的に稚ナマコを採苗できる方法について検討していきます。



垂下型採苗器



据置型採苗器

